

申請書記入上の注意

1、工種別の設計等業務への従事状況

①設計等業務の対象施設（工種）

農業集落排水施設、下水道等。したがって、様式中の集落排水には、下水道等を含む

②設計等業務の種類

調査研究、調査・計画業務（事業計画策定業務）、基本設計業務、実施設計業務 等

③従事期間

これまで設計業務等に従事した全期間について記載

同一の工種に継続して専従又は主に従事した期間毎に記載

なお、基準日は申請年度の3月31日とする

④「主に従事した工種」

担当した業務の半分以上を占める工種

2、個別業務の実績

※必要枚数をコピーしてください。

①『業務の名称』

- ・『工種別の設計等業務への従事状況』に基づき、各年度に担当した業務のうち代表的な業務1～2件を、年度の新しい順に13年分を記載。（したがって、その他業務を含め13年以上13件以上、集落排水関係業務で8年以上8件以上が記載される）
- ・業務名が不確かな場合は、業務名を推測できる名称を記入
例：「農業集落排水事業〇〇地区の〇〇施設の実実施設計業務」

②『実施年度（・実施期間）』

- ・継続業務等で各年度に分割することが適当でない場合は、一括して記載することも可

③『役職名』

- ・所属機関における役職を記載
例：〇〇課〇〇係長、〇〇課主任

④『担当業務の内容』

- ・対象施設の種類：汚水処理施設、汚水管路施設、
その他（圃場整備、農業用水路、農道、橋梁等）
- ・設計等業務の種類：調査研究、調査・計画業務（事業計画策定業務）、
基本設計業務、全体実施設計業務、受注した機器等の詳細設計、
受注工事の詳細設計及び設計変更業務等
- ・業務における役割：管理技術者（これに相当するものを含む）、
照査技術者（これに相当するものを含む）、
担当技術者（主担当）、担当技術者（副担当）、
担当技術者（補助）等
- ・担当した業務内容：担当した業務の範囲、内容を具体的に記載

記載例

1、工種別の設計等業務への従事状況

従事期間	業務従事の状況（何れかに○印）			所属会社・機関
	集落排水に専従	集落排水が主	その他工種が主	
H16年 7月～H21年 3月 (4年9ヶ月)		○		〇〇〇コンサルタント
H21年 4月～H25年 3月 (4年0ヶ月)			○	〇〇〇コンサルタント
H25年 4月～H30年 3月 (5年0ヶ月)	○			〇〇〇コンサルタント
年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)				
年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)				
年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)				
年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)				
年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)				

合 計

集落排水に専従	合計	5年	0ヶ月
集落排水が主	合計	4年	0ヶ月
その他工種が主	合計	4年	9ヶ月

2、個別業務の実績

NO 1

① 業務の名称 : 農業集落排水事業 ○○地区 管路施設第1期工事実施設計業務

② 実施年度 : H29

③ 役職名 : ○○課 課長

④ 担当業務の内容

1) 対象施設 : ・汚水処理施設 ・汚水管路施設 ・その他_____

2) 業務の種類 : 実施設計業務

3) 業務上の役割 : 担当技術者 (主担当)

4) 担当した業務内容

路線設計、水理設計、構造設計、中継ポンプ施設の設計、推進工法の設計

橋梁添架の設計、縦断平面図作成、数量計算書の作成、工事費の積算

NO 2

① 業務の名称 : 農業集落排水事業 △△地区 機能診断 (最適整備構想) 策定

② 実施年度 : H28

③ 役職名 : ○○課 課長

④ 担当業務の内容

1) 対象施設 : ・汚水処理施設 ・汚水管路施設 ・その他_____

2) 業務の種類 : 最適整備構想策定

3) 業務上の役割 : 担当技術者 (副担当)

4) 担当した業務内容

機能診断の結果に基づき、最適整備構想を策定

NO 14

① 業務の名称 : 農業集落排水事業 ◇◇地区 マンホールポンプ設備工事

② 実施年度 : H16~17

③ 役職名 : ○○課 係長

④ 担当業務の内容

1) 対象施設 : ・汚水処理施設 ・汚水管路施設 ・その他_____

2) 業務の種類 : 最適整備構想策定

3) 業務上の役割 : 担当技術者 (副担当)

4) 担当した業務内容

実施詳細設計全般、計算書の作成